

令和6年10月吉日

関係者各位

西京区認知症地域ケア協議会
会長 宮本 啓志

『西京区認知症地域ケア協議会 第26回事例検討会・認知症対応力向上多職種協働研修』
開催ご案内

拝啓

仲秋の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は当協議会の活動にご支援・ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、「第26回事例検討会・認知症対応力向上多職種協働研修」を下記のとおり開催いたします。今回は「在宅生活継続は、近隣の見守りと介護サービスとの連携で」をテーマに事例検討します。90歳代独居の女性で、オートロックマンションに居住、コンビニや近隣の方、小規模多機能型居宅介護サービスなどのサポートで症状は進行していても、在宅生活を継続している事例です。

事例検討会では、介護サービス利用が始まって、それまでの近隣などのかかわりの継続や、介護サービスとの連携、なかなか難しい地域の見守りについて話し合います。

また、郵便局からの情報提供や、毎回好評の、認知症サポート医から認知症の医療やチームアプローチの講義もあります。

いつも多くの民生児童委員や老人福祉員など地域役員の方が出席くださり大変有意義な地域情報の提供もあり、医師・歯科医師、介護事業所関係者の西京区での連携の輪がこの事例検討会でも広がっています。ご多忙とは存じますがご出席の程よろしく願いいたします。

敬具

記

日時：令和6年11月21日（木）午後2時00分～午後4時30分

場所：ホテル京都エミナース 大ホール

事例：「在宅生活継続は、近隣の見守りと介護サービスとの連携で」

対象者：民生児童委員、老人福祉員、学区社協、医療・介護・福祉・行政などの関係者

※参加ご希望の方は下記にご記入の上、令和6年11月1日（金）までに西京区在宅医療・介護連携支援センター（075-874-6277 担当 永田）までFAXをお願いします。

11月21日「第26回事例検討会・認知症対応力向上多職種協働研修」に参加します。
所属事業所名・学区名 お名前 _____ 【職種・役職】 _____

お名前 _____ 【職種・役職】 _____

FAX 874-6277 (西京区在宅医療・介護連携支援センター)

お問合せ：西京区在宅医療・介護連携支援センター（電話 075-874-7708）